

京都府立

加悦谷高等学校

【編集・発行】PTA広報委員会 平成26年12月



PTA会員より

「本当の勇氣」

一会員

先日ラジオを聞いていて、とても勇氣づけられたお話がありましたのでご紹介させて戴きます。ある女の子が血液の病気になってしまいました。この病気を治すためにこの病気の抗体を持っている7歳の弟から輸血をしてもらうことになりました。医師が弟に「お姉ちゃんの病気を治すために君の血をあげたいんだけどいいかな？」と聞きました。弟はしっかりと医師の目を見て「お姉ちゃんが元気になるんだったらいいよ」と答えました。輸血の当日、お姉さんと並んだベットに横になった弟はお姉さんの顔色が明るくなっていくのを嬉しそうに眺めていました。医師が弟に「もう、大丈夫だよ。お姉さんは元気になるよ！」と話しかけると弟は喜んで頷いていました。しかし、その数分後、弟の顔色がドンドク青ざめていきました。不思議に思った医師が心配して弟に「大丈夫かな？ 気分が悪くないかな？」と尋ねると弟は震える声でこう言いました。「お姉ちゃんに血をあげた僕は……もうすぐ、死ぬんでしょ？」と医師に答えました。この医師はびっくりしてしまいました。この弟はお姉さんに自分の血液すべてをあげると思っていたのです。

本当の勇氣がどういふものか考えさせられてしまいました。命をかけて守れる人を持っている人は幸せだと思いました。その事がその人に本当の勇氣と本当の力を与えてくれています。大切な人を守るために全力で頑張りたいですね。自分を捨てて相手を守ることは簡単ではないと思います。でも、本当の「強さ」は自分を犠牲にすることを恐れていたら生まれないかもしれないと思います。自分の命をかけなければいけない場面はめったにありませんが、自分のお金や時間をほかの人（身内だけではなく友人や仲間、ご近所の人など）のためにかけなければいけない場面に会うことはしばしばあります。大切な人のために無償でお金や時間を使うことができれば使ったこと以上のものを得ることができると思います。自分の勇氣が足りないと思った時にこの話を思い出して頑張りたいと思います。皆さんはいかがですか？

「無題」

一会員

子どもの成長は早いもので…。「この間まで小学生だったのに」、「この間まで中学生だったのに」とよく思うことが最近やたら増えてきた。気づけばもう高校2年生、少しずつ大人への階段を歩み、思春期、反抗期も真っ最中、衝突も増えてきた。私も加悦高のOBであり、卒業し25年ほど経過したが、時代が違えば、考え方や世の中の情勢も違うからしょうが

ないのかな？ と思い、時代の流れにも対応を心掛けている。ただ昔と変わらないこともあり、仲間意識は強く、絆といえば大げさであるが、いじめや孤立が目立つ世の中、友達という財産を大切にしていることは救いである。またその友達たちも気軽に話をしてきており、私も注意も出来るような関係づくりにも努めるよう心掛けている。親としての役目としては、行き過ぎないよう、違う方向に踏み外さないよう、そして暖かく見守って、何かあれば何でも話せる相談相手になれるような関係作りを心掛けていきたいと思います。（現在は厳しい面もあるかも？）

「無題」

一会員

今年、PTA役員として、文化祭・体育祭などの行事に一日関わらせて頂く事が出来ました。

勉強は、一人でも頑張る事が出来ますが、みんなで力を合わせなければ出来ない、これらの行事に真剣に楽しく取り組む生徒をみてこの学校の雰囲気がとても良い事を実感しました。

また、体育祭の後、全校生徒・先生など、みんなを信じ輪に成る様に声掛けをしてくれたリーダーと、それに応える事が出来るみんな。

自分の子供も、そんな仲間と学校生活を送ることが出来る事に感謝します。

加悦高に、お世話になるのは、後一年少ししかありませんがその間に、また何か少しでもお手伝いをする事が出来ればと思います。

「模擬店に参加して」

PTA役員

今年、加悦谷高校の文化祭で初めてPTA主催の模擬店を出店しました。今までやったことがなかったので、役員会を何回か開き、結果焼きそば80食、冷やしうどん50食、フランクフルト、ポップコーンに決まりました。

文化祭当日、準備をしながら思っていたことは、これだけのメニューが本当に売れるのだろうかと不安で一杯でしたが、その心配を吹き飛ばしてくれるように生徒達が買いに来てくれました。中には走ってくる生徒もいて予想していた以上に大盛況で、お昼には全メニュー完売になりました。そして何より生徒達に喜んでもらった事が本当に模擬店をやったよかったなと思いました。

今回忙しい中、協力していただいた役員の方々、ボランティアで参加していただいた保護者の方々には感謝しています。ありがとうございました。お疲れ様でした。



PTA行事

染色教室(7月8・9日)

与謝野町染色センターの増田通正さんの指導を受け、ブロック・クラブのTシャツを作る生徒たちと、PTAのTシャツ作りを悪戦苦闘しながら7月8・9日の2日間行いました。

その中で、意欲的にまた真剣に取り組む生徒たちを見る事が出来ました。



文化祭模擬店(9月5・6日)



『文化祭で賑わう模擬店を振り返って……』

今年度PTAでは初めての取り組みとして、文化祭において模擬店を出店しました。

9月5日の準備に始まり、6日の文化祭当日はPTA役員をはじめ野球部保護者の有志の方々など27名もの協力により、焼きそば、うどん、フランクフルト、ポップコーンの4品目を保護者の手作りで販売しました。

誰もが初の試みであったことから「何人が買ってくれるだろうか?」「〇〇は売れるだろうか?」「生徒たちは喜んでくれるだろうか?」

などなど不安の反面、絶対に売れるとの期待を胸に臨みました。

いよいよ仕込み開始「さあ～美味しい焼きそばを焼くぞ!」「うどんはトッピングで美味しそうに!」とそれぞれが自分の腕前を振るい、近頃だんだん希薄になってきた『絆』に火をつけた。

そのときである……「何だこのいい匂いは?」一人の生徒が叫んだ。

「へい いらっしゃ 美味しい焼きそばだよ～」 「おっちゃん 焼きそば 1つ ちょうだい」

「へい おおきに これは手作りやで 美味しいで」 このような会話で会場は大いに賑わいました。

誰も不安がありましたが、そのような雰囲気はまったく感じさせないほど、作り手、盛り手、売り子の絶妙なチームワークであっという間に時間が過ぎ、用意したメニューもすべて完売。

生徒たちからは「美味しかったで」「来年もやってね」「ありがとう～」など心温まる言葉を掛けていただきました。

今年度のPTAの合言葉は「絆」です。「広げよう心の絆 家族のわ」のロゴを染色したTシャツを着て取り組んだ文化祭模擬店、まさに生徒と保護者の「絆」を再認識できるひと時になったのではないのでしょうか?初の試みでしたが、多くの関係者のご協力に感謝し、今後も生徒たちの笑顔が見られますように(願)……

体育祭バザー(9月8日)

9月8日(月曜日)第66回加悦谷高校体育祭の開幕です。照りつける太陽を覚悟していたのですが、風も気持ち良い曇天。絶好の体育祭日和となりました。

私たちPTA役員は総勢17名、揃いのスローガンTシャツを着て例年通りジュース販売に取り組みました。

私自身初めて見る体育祭。大きな声援の中繰り広げられる競技の見応えはどれも十分なものでした。息の合った台風の日、クラス対抗リレーでのゴール前デッドヒートは、思わず保護者席からも大きな歓声が。



生徒たちの走っている真剣なまなざしも、応援する笑顔も、とても素敵に輝いていました。ドラドラヤル気のない高校生の姿を想像していただけに各競技へ真面目に取り組む生徒たちの姿に感動を覚えました。

多忙な夏休みから寸暇を惜しんで取り組んだ各ブロックによるパフォーマンスの演技披露が午後からありました。どれも創意工夫を凝らしたものでとても楽しませていただきました。

また、PTAとして初めて玉入れ競技に参加させていただきました。結果はわずかな差で負けてしまいましたが「気持ちだけ高校生」を少し体験できました。

PTAの任期も残り僅かとなりました。この一期一会の機会を大切にしていきたいものです。



体育祭玉入れ(9月8日)

今回の体育祭競技では玉入れの最後にPTA役員17名飛び入り参加者8名の25名のチームで参加対戦させて頂き大変盛り上がり思い出に残る競技となりました。

交通安全街頭指導(9月22~30日)

生徒の通学の安全を見守る為、交通安全街頭指導を行いました。特に交通量の多いポイントを分担して交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組みました。

大半の生徒は自転車通学をしており、朝の通学時間帯は車で通勤される方や保護者の車で送迎と重なりますが、交通安全の腕章を見て生徒だけではなく、車を運転されている方も交通安全を意識してくれたと思います。又、生徒と挨拶を交しコミュニケーションも深められました。親としては、毎日元気に出掛けて行き、何事もなく無事に帰って来てくれる事を願うばかりです。



第2回着付け教室(10月29日)

10月29日(水)本校被服教室において、本年度2回目となる着付け教室が行われました。

第1回目のゆかたに続き、今回は小紋と名古屋帯の着付けに約20名の女子生徒らが挑戦しました。ゆかたに比べ、道具や手順が増え、複雑な所作、慣れない帯の扱いに苦戦しながらも、先生と友達を見比べ、背中に手を回し、きものの感触を確かめ、後戻りややり直しを繰り返した2時間後、長島先生、藤田先生の丁寧なご指導により、全員が素敵なきもの姿に仕上がりました。

普段と違う自分はどうでしたか?色とりどりの小紋と帯は、ひとりひとりの笑顔に映え、とてもよく似合っていました。

丹後ちりめんの産地、丹後に生まれ育ちながら、きものを着ることは減多になくなってしまっている昨今、加悦谷高等学校ならではのこの行事によって、多くのみなさんがきものに親しみ、きもののよさを感じる機会となることを願っています。

着付け教室が、みなさんの心に残り、将来、加悦高で学んだ着付けの技術を活かし、きもの姿でふるさと丹後を発信してくれる日が来ることを楽しみに…。



京都府立学校PTA指導者研修会(11月8日)

11月8日(土)両丹ブロックの京都府立学校PTA指導者研修会が「野田川わーくばる」において開催され、本校から役員と先生方の8名が参加させていただきました。



研修会の目的とテーマは『家庭・学校・地域社会の連携で「安心」「安全」な社会を築き、心豊かな家庭教育を!—「生きる力」「人を思いやる心」「心の教育」を家庭から—』でした。

午前中、講演いただいた日系ブラジル人3世の具志アンデルソン飛(ひ)雄(ゆう)馬(ま)氏は、小学生だった1990年来日し、学校、社会で凄まじい「いじめ」に遭い非行に走り、想像もつかない波乱万丈な人生を送りました。現在はその体験をもとに国際化教育指導員として生徒達の指導、サポートにあたり、また「多文化共生NPO世界人」

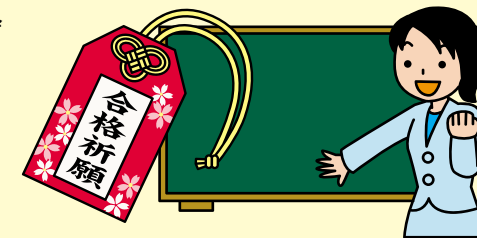
を立ち上げ、署名、請願、講演活動を精力的に行っています。講演内容は『「日本社会を生きる世界人」～苦しみの中にもきっと幸せがある～』と題し、これまで聞いた事も無い生き方や体験談に聞き入りました。十代の時から逮捕、勾留、2児の父、離婚、親の死を乗り越えて、この日本で「人の為に」懸命に生きています。多文化を真に受け入れる日本人に子ども達を育てなければと、つくづく考えさせられる講演でした。昼のアトラクションでは峰山高校の軽音楽部の演奏があり、全国大会出場のロックに手拍子でノリノリでした。午後からは各分科会に分かれての研修となり、本校は第1分科会での担当で「家庭教育とPTA～高校生にとっての家庭教育」を井上PTA会長が発表されました。

与謝野町に位置する加悦谷高校の概要、そして本年度のPTA活動を紹介し、中でも今年度初めて取り組んだ「文化祭での模擬店、体育祭での玉入れ参加」について、新しい事に挑戦する勇気と、それに賛同し協力体制が出来て終わった時には役員全員で達成感を味わい、「生みの苦しみ」を超えたときの感動を手振り身振りで熱く語られ、体育祭の最後に生徒達が初めて自主的に作った大きな輪に、会長自ら全員にハイタッチで1周回った事では、思わず涙され会長の人柄も垣間見えて、参加者からも熱い視線と感動が伝わって来ました。本校の取り組みである「家庭教育アンケート」からの紹介では、笑い声も多く出て後の情報交換でも画期的だと評価を頂きました。情報交換の中でPTA活動について多かった問題では学校からの連絡文書が子どものカバンから出て来ないという事で、これこそ小学校からの家庭教育だという意見がありました。他にも活発な意見交換で、和気藹々とした良い雰囲気の方科会となり、最後の全体会では、各分科会の様子を報告し有意義な研修会を終えました。ありがとうございました。



今後の予定

- 1月 9日(金) 第2回平成27年度PTA役員選考委員会
- 20日(火) PTA本部役員会
PTA役員会
- 21日(水) PTA広報委員会
- 2月 15日(日) 第3回きもの着付け教室
- 22日(日) 第2回PTA総会



第66回学校祭 スローガン「加悦谷CUP 2014 ~1番のゴールを決めるのはどこなっー?文化祭の部

9月4日(木)~6日(土)の3日間、文化祭が開催されました。2日目には今年で42回目を迎える与謝の海支援助学校との交流会はあいにくの天候で規模が縮小され開催されました。

1年1組 演劇「青空へつづる手紙」



「生きる」をテーマに真正面から向き合って精一杯取り組みました。そして、生きていることの素晴らしさを改めて実感しました。

1年2組 演劇「100万回生きたネコ」

文化祭お疲れ様でした。向上心を持ち、来年度新たなクラスでも頑張りますよ。



1年3組 演劇「ハンバーガーショップの野望」



クラス全体で団結し、素晴らしい演劇を作ることができました。

1年4組 演劇「コブトリジイサン」

全員で協力し、楽しく取り組み元気よく発表できました。



2年1組 ダンス「21HEROS」



「審査員特別賞」を受賞し、団結力が深まり自信をつけました。



2年2組 演劇「アナと雪の女王とゆかいな仲間たち」

物語、衣装を自分たちの力で作り、クラスの団結力を高める演劇ができました。



2年3組 演劇「ごくせん~23原movies~」



一人ひとりが「責任を果たす」ことに挑戦しました。全員が一丸となって創り上げました。全員が舞台に立ちました!

2年4組 演劇「白雪姫~しびれたゆうこちゃんの謎を追う」

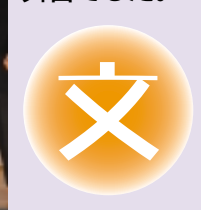
「笑い」と「サスペンス」を取り入れた演劇を一人一人が全力を尽くして作り上げました。



3年1組 ダンス「Funkyな響きを~BIG♡尻3」



全員がそれぞれの役割を果たし、やりきった舞台でした。



3年2組 演劇「Forever Memories.」

「感動する作品を作る」を合言葉に、クラス全体で演劇に取り組みました。



3年3組 ダンス「ALIVE~生きる喜び」



40人が班ごとに個性を発揮して、様々な「喜び」を表現しました。



3年4組 ダンス「3年4組だヨ!全員集合~!」

全員参加のランニングマン最高!!カッコ良さにこだわった衣装もキマってました!



クラブ発表の部



吹奏楽部

8人での演奏は本当に大変でしたが、一人一人がいい音を響かせられるよう気持ちを込めて演奏しました。

ESS部

Jen先生と一緒に翻訳したお話を、難しさを感じながらも楽しく発表できました。



美術部

ふだんの活動で制作したデザイン画などを展示させていただきました。



茶道部

立礼でのお点前を披露し、100名を超えるお客さんにお茶とお菓子を楽しんでいただきました。



書道部



突然の雨にもかかわらず皆様のおかげで体育館でパフォーマンスをさせて頂き部員一同感激。ありがとうございました。

体 育 祭



競技の部



9月8日(月)、学校祭を締めくくる体育祭が行われました。開会式の行進に始まり、競技、パフォーマンス、そして閉会式にいたるまで加悦高生らしく全力でさわやかにプレーしてくれた、気持ちのいい1日でした。



1
ブロック



2
ブロック



3
ブロック



4
ブロック

パフォーマンスの部

編集
後記

お忙しいところPTA会員様には初の取組学校祭の模擬店、毎年恒例の体育祭のジュース販売等ご協力有難うございました。今回はPTA行事・学校祭・体育祭を盛沢山記載しました。「PTAだより」の発行に当たり先生方をはじめ広報委員・会員の皆様にはお世話になり有難うございました。次回号についてもよろしくお願いします。